

平成19年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：果樹カメムシ類・クサギカメムシ（No.1）

平成19年12月21日
鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

- (1) 12月中旬現在、簡易小屋トラップ調査によると、クサギカメムシの越冬成虫数は、地域間差が大きいものの、1トラップ当たり4.4頭（平年：8.8頭）で、平年に比べてやや少ない。

表1 簡易小屋トラップ調査によるクサギカメムシの越冬量*

調査地点	本年	前年	平年**
八頭町	2	9	10.8
倉吉市	13	12	11.7
湯梨浜町	0	0	0.5
三朝町	6	23	20.7
北栄町	1	0	0.4
平均	4.4	8.8	8.8

* 表中の数字は、1トラップ当たりの成虫数を示す。

** 平年値：平成9～18年の平均値、八頭町は平成11～18年の平均値

2. 防除上注意すべき事項

- (1) クサギカメムシは、果樹園内の作業小屋などで越冬しているため、休眠期の防除対策として、2月までに小屋を清掃し、越冬成虫を必ず捕殺しておく。
- (2) 4月以降、定期的にはほ場を見回るなどして、春先の発生程度の把握に努める。